



小中学生向けに鳥取県の取組を紹介しています。



### 鳥取県のマスコットキャラクター

防災トリピーは、鳥取県が取り組む防災対策や安心安全情報を届ける「あんしんトリピーメール」をみんなに知ってもらうための活動などを行っているよ。

# 原子力災害への備え

(安心・安全な鳥取県を目指して)

## 鳥取県の原子力防災への取組

鳥取県は、島根原子力発電所の事故に備えて、様々な防災対策を進めているよ。

原子力災害は、放射線が目に見えないため、土砂災害などとは違った対策が必要なんだ。

福島第一原子力発電所の事故の経験から、島根原子力発電所からおよそ30kmの範囲に入る境港市全体と米子市の一部が原子力災害対策を重点的に行う地域になったんだ。

平成25年3月には、原子力災害が起こったときの避難方法などを定めた「広域住民避難計画」を作ったよ。

また、原子力災害が起こったときに適切な対応ができるように、原子力防災訓練を毎年行っているんだよ。

そのほかにも、医療機器や放射線を測る機械などを整備しているよ。



訓練の様子 (体に放射性物質がついていないか検査しているところ)

## もしも原子力災害が起きたら...

放射線は目に見えないし、臭いや肌で感じるができないため、避難をいつ、どのようにすればいいかなどを自分では判断できないんだ。

島根原子力発電所で事故が起これば、避難などの指示が出ることになっているから、その時は放射性物質から身を守るため、家族や先生の指示に従い、落ち着いて行動してね。

### 1 正しい情報入手しましょう



災害発生後、県や市からテレビ、ラジオ、防災行政無線、広報車などで情報が伝えられるよ。指示を受け、正しい情報入手して、次の行動の準備をしてね。

### 2 内部被ばくを防ぎましょう



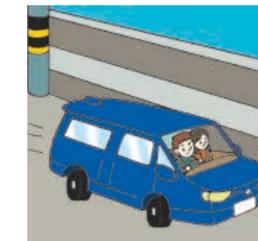
マスクをしたり、水で濡らして固くしぼったハンカチやタオルで口や鼻を覆ったりするなどして、放射性物質の吸い込みを防いでね。

### 3 住宅などの屋内に入りましょう



屋外にいる人は、自宅や近くの建物の中に入ってね。できるだけ外の空気に触れないよう、ドアや窓を全部閉め、次の行動の準備をしてね。

### 4 指示に従って避難しましょう

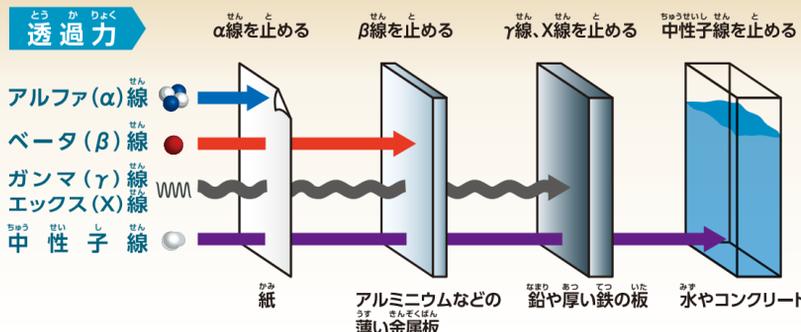


災害発生後、県や市から事故、災害の状況に合わせて避難指示がされるよ。避難する時はマイカーのほか、県が準備したバスなどで避難してね。

問合せ先 県庁原子力安全対策課 電話 0857-26-7974 FAX 0857-26-8805

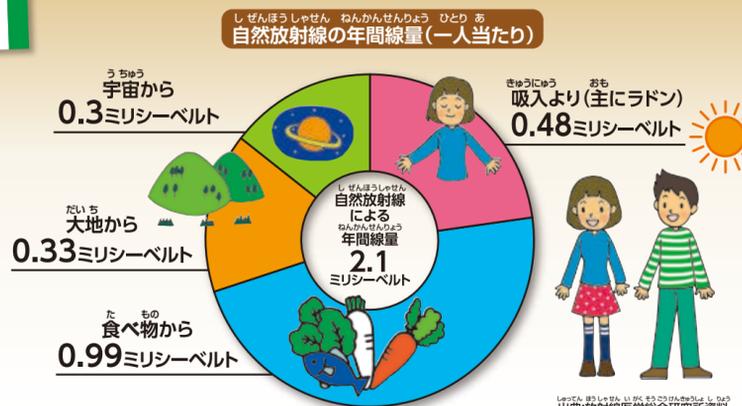
## 放射線の種類と物を通り抜ける力

原子力発電を行うと放射線を出す放射性物質ができるんだ。放射線にはいくつかの種類があって、その種類によって物を通り抜ける力(透過力)が異なるんだよ。放射線は目に見えないし、臭いや肌で感じることもできないから注意が必要だよ。体にたくさん放射線を受けると悪い影響があるよ。



## 日常生活と放射線

わたしたちは、日常生活の中で自然界からの放射線を受けて生活しているんだよ。例えば、大地からはウランやラジウムなどが放射線を出しているし、宇宙からも降り注いでいるんだ。空気や食べ物の中にも放射線が含まれているよ。このほかにも、病気の診断や治療などで放射線を受けているよ。



出典:放射線医学総合研究所資料